



# クラブ 会報

## CLUB BULLETIN (WEEKLY)

### 鶴岡ロータリークラブ

### TSURUOKA ROTARY CLUB

### D-253

創立 S 34.6.9

承認 S 34.6.27

例会場	鶴岡市馬場町	物産館3階ホール
例会日	毎週火曜日	12:30~13:30
事務所	鶴岡市馬場町	商工会議所内
		電話 0235 247711

会幹	長事	嶺岸	光	吉
会報委員長		佐川	徳	衛
		小西	繁	男
		佐藤	正	治
				一
				昇

# No., 1065

1980. 7. 15 (火) (小雨)

# No.2

### ビシター紹介

伊東 太一君	倉庫	一上ノ山R.C		
三浦 徳一君	日本酒製造	石黒 実君	電々公社	一温海R.C
桜井 清君	歯科医	松田 善三郎君	製麵	} 鶴岡西R.C
八幡 慶二君	建築	斎藤 吉雄君	陶管製造	

### ◆ ゲスト紹介

張君のお客さん アメリカニューヨークのジョージマウラ氏

### 会 長 報 告

嶺岸光吉君

1. 庄内分区合同世界社会奉仕委員会開催

# TAKE TIME TO SERVE

時間を捧げよう 奉仕のために

期 日 7月22日(火) 午前11時30分～午後3時

場 所 酒田バイパス ホテル・サンルート

登録料 3,000円

尚、地区レベル事業資金としてアジア100円献金は3年間の継続事業で今年度は最終の年度でございます。(世界社会奉仕委員会は義務出席)

2. 第1回の分区内会長・幹事会開催

期 日 7月20日(日) 午前11時～午後1時

場 所 温海温泉 大 清 水

登録料 1人 ¥ 2,000

- 議 題
1. ガバナーの公式訪問について
  2. 第253地区年次大会について
  3. 庄内分区I.G.Fの開催について
  4. そ の 他

3. 56年1月からオーストラリアより交換学生の受け入れについて、ホスト校に鶴岡工業高校に決定致しました。

4. 会員の熨斗君が、体がすぐれないという理由で長期間賜暇願いが出ております。了承致しました。

5. 米山奨学会の委員に三井徹君をお願い致します。

6. ロータリー財団について協力を

今年度に入り、奉仕の熱意ある会員2名の方よりポール・ハリス・フェローとポール・ハリス・準フェローのご協力をいただきました。

○ポール・ハリス・フェローは1,000ドルを1年以内に払い込めばポール・ハリス・フェローの資格を得られます。

○ポール・ハリス・準フェローは1,000ドルの寄付金を寄付者の都合により、時期及び金額によって払い込み1,000ドルに達した時にポール・ハリス・準フェローは改めて、ポール・ハリス・フェローとなります。

○メモリアル・コントリビューター

この制度も12ヶ月内の期間内にある故人の追悼記念に米貨100ドル寄付した個人はメモリアル・コントリビューターとして表彰されます。

会員の方々のご協力を願います。

## 幹 事 報 告

佐 藤 衛 君

1. 会報到着 一塩釜、能代、酒田東、塩釜東の各R.C

2. 塩釜R.Cの例会場 8月1日の例会より ホテル・グランド・パレス塩釜に変更になります。お手許の控をご訂正願います。

3. 立川R.C例会日は毎週木曜日12時15分からですが、7月より毎月の最終例会時間を午後6時に変更になります。
4. 会費納入のお願い  
今年度は値上げなしの半期60,000円、特別会費5,000円、計65,000円  
7月末に相当額の支払いありますのでなるべく早く納めるようお願いします。
5. 過日、張紹淵君より名古屋港R.Cのパナーのご紹介がありましたが、先方のクラブより礼状とウィックリーが参って居ります。
5. 新入会員の氏名発表。  
お手許にプリントお配りしてありますが、異議のある方は書面にて10日以内に幹事宛お申し出下さい。

## ◆ 会員スピーチ

### 米沢の地区協議会に出席して

昭和55年6月15日 於 米沢女子高等学校

職業奉仕委員長 佐藤元伸君

アドバイザーとして早坂パストガバナーが当地区の職業奉仕担当と云うに事もあって前の席に着かれました。

いろいろ活発な意見が出ましたが、特に私が強く印象に残りましたのは、当クラブに於ての職業奉仕委員会の活動について聞かれた後での早坂パストガバナーの発言でありました。それは鶴岡クラブの活動は可もなく、不可もない、まあまあ活動状態であると認識されているとの事でありました。

他クラブに於てはいろいろ活発な計画を立てて職業奉仕をなさっているようでしたが、真の職業奉仕とはそれぞれの立場で各人の職業を忠実に行う事が大切なポイントである事が充分理解出来ました。

したがって今年度の当クラブの活動計画も昨年とほぼ同じスケジュールでやらせていただきますのでよろしくお願い申し上げます。

今年度の職業奉仕委員長は当クラブ始めて以来の未熟な私でございますのでよろしくご指導、ご鞭撻の程お願い致します。

社会奉仕委員長 市川輝雄君

リーダー 遊佐クラブ 五十嵐正覚君、アドバイザー パストガバナー 高坂知甫先生で開会に先立ってリーダーよりあなたの地域の社会を知れ、自分をよく知る者は最もよく活動する。との話があり、的はずれな奉仕活動にならぬよう、又福祉関係への寄附行為は、地区行政のそうした予算が最近非常に潤沢になっ

ているので慎重に図られたい。むしろ資金的に恵まれていないボランティアグループの援助などが好ましい、とお話がありました。

午前中は社会奉仕委員会は何をなすべきか、各クラブは何を計画しているか、と各クラブの計画発表を中心に終始しましたがまだ何も立案していない、協議会が終わってから考えるというクラブがかなりありました。

計画発表への助言として高坂アドバイザーは、他クラブや、他奉仕団体との共同奉仕は好ましくない。毎年定例行事のような継続奉仕はしないように、なるべく年間で終わるような計画をされたい。大型奉仕をしたいが予算がない、といった声も聞くが R.C の社会奉仕は必ずしも大きい仕事が良い奉仕とは見えていない。各個人の純粋な奉仕の精神の向上に役立つならば、事業は小さくとも奉仕のサンプルとして珠玉のように貴重である。と述べられました。

午後からは奉仕の原点とは何か、の具体的な討論に入り

1. クラブの予算が少ないので予算を一括して奉仕事業を行う。
2. クラブ社会奉仕の継続事業を行う。
3. 社会奉仕を他クラブと協同して行う。

の是非について活発な論議が交されました。

ロータリーの社会奉仕は、多分に精神的なもので事業の多寡が目的ではない。金銭や物品を寄附して安易に事終われりと考えて貰いたくない。なるべく全員参加の機会を捉えてもらいたい。昔から日本には陰徳を積むといった美風があるが、これからの R.C の奉仕活動は対外的にも不言実行でなく有言実行的な広報活動があってもよいのではないか。ポール・ハリスは「R.C は年々オ々発展していくが、オ々年々人同じからず」を唱えた。

ポストのローテーションによっていつも新鮮な奉仕を行なうことが出来るのである。奉仕活動も失敗を恐れず独自の道を進んでゆこうというような結論が出ました。ただ青少年（委）問題について自信のないクラブが多数あり、又リーダー側としても時間切れで確固とした答えが出ないのが残念でした。

#### 国際奉仕委員長 迎田 稔君

第6グループ国際奉仕部会には私と藤川君が出席しました。リーダーは地区組み合わせ小委員長で山形クラブの坂部政夫さん、副リーダーは地区世界社会奉仕小委員長・遊佐クラブの土門敏雄さんと、地区青少年交換小委員長小松政夫さん、アドバイザーが平松信武パストガバナーのメンバーでした。

最初坂部リーダーより国際奉仕全般についての説明で、国際奉仕として何をやらなければならないのか、どのような方針で進めるべきなのかと云った内容でした。

次に土門副リーダーより、世界社会奉仕について、小松副リーダーよりは国

際青少年交換の現状について説明があり、平松バスターガバナーの補足があって序論を終わる。

リーダーより討論のテーマとして

- ・貴方のクラブはどのようにして海外のロータリークラブと提携することが出来ますか。
- ・貴方のクラブは国際青少年交換に対しどのように考えていますか。
- ・貴方のクラブは世界社会奉仕に対しどのように考えていますか。

の3つが話し合いになりました。

海外クラブとの提携については姉妹クラブ・姉妹都市或いはマッチドクラブとの連絡等色々ありましたが、鶴岡クラブとしては、来年5月に予定されている台中港区クラブとの統盟に努力することと、マッチドクラブとの接触は国際親睦活動委員会の活動計画にもありますので是非実現したいと思います。

坂部リーダーが地区の組み合わせ小委員長なので、若しこちらから連絡しても返事がないような時は、地区の方から向こうの地区のガバナーなり委員長に連絡をとってくれるとのことでした。

国際青少年交換については、前の国際青少年交換小委員長だった味戸道雄さんの須賀川クラブが派遣18人、受け入れ10人で別格ですが、次が鶴岡クラブになります。今迄派遣7人で受け入れ5人です。嶺岸会長は来年1月オーストラリアからの学生受け入れを計画されていますので皆さんのご協力を是非お願いします。受け入れ予算や学生の扱い方などは別に参考になるようなことはありませんでした。

次に世界社会奉仕ですが、之はどこのクラブでも労勞しているようですし、当クラブのウィークポイントの一つのようにも考えられます。国際奉仕と世界社会奉仕は実践内容は同じであるが、R・Cのライブラリーを通せば世界社会奉仕である。理想的には個人労務奉仕であるべきであるが純度を下げて、団体奉仕でも、金銭奉仕でも良いとしたことである。

難解な表現ですが、地区からプログラムも届きますし、地区主催の世界社会奉仕委員会も近く開かれる由なので、適当なプログラムを見付けて、横田委員長さん初め皆様のご協力を宜しくお願いしたいと思います。

広報委員長 高岸三雄君

ロータリークラブに入会して2年になろうとしている新参者ですが、今回の協議会に出席して大変勉強になりました。分科会では作田リーダーを初め、副リーダー、アドバイザーの皆様の指導により、種々有益な意見交換がありました。以下ご報告いたします。

先ず一般的に

- ・ロータリアン以外の人々のロータリー活動に対する理解認識が低いこと。が話し合われ、今後については
  - ・広報は画一性を排し企画広報に徹することが強調され、これからのパブリシティーはマスコミが進んで取り上げるような話題性のあるものが必要条件であり、またマスコミとの連携を保つためには
  - ・地元新聞との定例懇談会の開催、及び例会への招待等の場作りが必要であること。またあるクラブの活動報告として
  - ・地元新聞社とタイアップによる「川をきれいに」のテーマで小・中・高生対象に標語の募集・表彰や
  - ・父の日に「お父さんありがとう」の題で作文募集し父兄同席で表彰し合せてロータリークラブの活動についても理解を求め成果があった。
- などの発表がありました。

今後の広報活動は適切な計画とそれを実行する行動力が最も大事なことと痛感しました。

## SMILE BOX

三井 健君

今度店舗を改装して手作りの味は一段と努力していますので倍旧のお引立てを願います。

張君の応援演説

食品の内で最も公害の少ないのは鶏肉ですから、大いに鶏肉を喰べよう。又親睦委員長が他人のスマイルを紹介するときは先ず親睦委員長が卒先して若干のスマイルをしなければならぬ、とのことで、会場爆笑の内で佐藤忠親睦委員長もスマイル。非常になごやかでした。

## 委員会報告

今年度の予算に就いて 会計理事 金 沢 君

## 出席報告

親睦委員長 佐藤 忠君

本出 日 の席	会 員 数	71名	欠 席 者	中村(真)君、石原君、三浦君、熨斗君、斎藤(得)君、笹原君、佐藤(友)君、高橋(正)君、高橋(良)君、玉城君、鷺田君、渡会君
	出 席 数	59名		
	出 席 率	83.10%		
前出 回 の席	前回出席率	80.28%	メア	風間君一仙台R.C
	修正出席数	64名	1ッ	秋野君、板垣(広)君、本山君、佐藤(友)君、高橋(耕)君、内山君一鶴岡西R.C
	確定出席率	90.14%	クラブ	